

まちのニュース カメラアイ ～地域のお話をお届けします～



6/4
(火)

ウォーキングで健康増進

保健福祉センターで開催している楽笑体操教室で、近隣の散歩を行ないました。今回は、中央公園と神社に行き、つつじ鑑賞をしています。いつもは室内で運動を行なっていますが、参加した20名は晴天の下、景色や交流を楽しみました。

思いやりの大切さ育む

「人権の花」運動が和寒小学校で行われ、1年生25人が人権擁護委員の打田幸江さん（三笠）と一緒に、マリーゴールドをプランターに植えました。この運動は、法務省が推進している運動で、花を育てることで命や思いやりの大切さを育んでもらうためのもので、児童たちは一株ずつ、丁寧に花の苗を植え付けていました。



6/11
(火)



6/12
(水)

次世代の選手育成に役立てて

スポーツ用品などを扱う俣ゴールドウィンから、和寒町にクロスカントリースキー10台、ジャンプスキー6台が寄贈されました。寄贈のため来町した広瀬修一さん（土別市出身）は、旧和寒高校スキー部に在席し、同社に入社後はオリンピック選手との関わりも深く、今年4月から教育委員会に勤務している加藤大平さんが、和寒町へ戻ったことがきっかけで寄贈いただくこととなりました。

冥福と恒久平和を願う

戦没者慰霊招魂祭が忠魂碑前（保健福祉センター横）で、執り行われました。会場には戦没者の遺族をはじめ、来賓など約50名が参拝に訪れ、247名の戦没者の冥福とこれからの平和を祈り献花しました。



6/15
(土)



6/19
(水)

カラダをほぐしましょう

わっさむフレンドパーク主催「ゆるトレ教室」が公民館で開催されました。1回目は町内の女性11名が参加し、普段使うことの少ない筋肉のストレッチや、腰痛を緩和する体操などを行い、じっくりと自分の体をほぐしていました。教室は9月18日までの全9回開催予定。参加料は1回300円、9回分のシーズンパスは1,800円。途中参加も随時受付けていますので、詳しくは教育委員会スポーツ振興係までお問い合わせください。